



TITLE:

表紙、巻首図版、序、例言、目次
、図版目次、挿図目次、表目次、
中扉、奥付

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙、巻首図版、序、例言、目次、図版目次、挿図目次、表目次、中扉、奥付. 京都大学構内遺跡調査研究年報 1998, 1994

ISSUE DATE:

1998-03-31

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/226858>

RIGHT:

京都大学構内遺跡調査研究年報

1994年度

京都大学埋蔵文化財研究センター

卷首圖版



京都大学北部構内 BF34 区 溝 SD45 出土の土器・陶器

序

本報告書は、1994年度に埋蔵文化財研究センターがおこなった、大学敷地内の発掘調査の成果をまとめたものである。京都大学構内には、吉田キャンパスのほぼ全域や和歌山県白浜町の理学部附属瀬戸臨海実験所構内をはじめとする各地の附属施設内にも、先史時代から近世に至る長い歴史を刻んだ埋蔵文化財が多数存在している。京都市が作成した遺跡地図によると、吉田キャンパスに限っても、附属病院構内の西端の一部を除くほぼ全域が、調査を必要とする周知の遺跡として登録されている。埋蔵文化財研究センターは、学内の施設の建設にあたって予定地内の埋蔵文化財の調査を実施し、遺跡の内容は個々の調査報告によって、広く認識されるようになったと考えている。

学内の過去の発掘調査によって得られた出土資料の一部は、本部構内の本センター資料室（尊攘堂）に展示している。今年度は京都大学創立百周年の祝賀事業の一端として、1997年11月10日から24日まで公開し、2000人を越える学内学外の方々に参観していただいた。それぞれの調査では現地では遺跡の説明会を設けているが、それに加えて、こうした資料の公開の機会をもつよう今後も努力したい。

過去数年間、補正予算の執行にともなう校舎建設計画によって発掘調査が急増し、資料整理はそれと並行しておこなう状態が続いたが、各章の報告はそのような中で、吉田キャンパスを含む北白川一帯に残る先史時代から近世にわたる従来の調査による成果に、新たな資料を加えながら歴史的環境の復元を試みたものである。その考察にあたっては、学内・学外の各研究分野のご協力をいただいた。木材の樹種同定では、木質科学研究所の伊東隆夫氏から、また昆虫遺体の同定では大阪市立自然史博物館の宮武頼夫・初宿成彦の両氏から分析結果と詳細な知見をいただき、第3章に掲載した。ご高評をお願いしたい。

おわりに、発掘調査にあたっては、学内学外の多くの関係者および関係機関からご協力をいただいた。とりわけ、基礎物理学研究所、農学部、施設部の関係者各位に対して、お礼を申し上げる次第である。

1998年3月

京都大学埋蔵文化財研究センター長

山 中 一 郎

例 言

- 1 本年報は、京都大学構内で1994年4月1日から1995年3月31日までに発掘、整理作業を終了した埋蔵文化財調査と保存の報告、および京都大学埋蔵文化財研究センターにおける研究成果をまとめたものである。
- 2 国土座標にしたがって一辺50mの方形の地区割りをして、遺跡の位置を表示した。
- 3 層位と遺構の位置については、国土座標第Ⅵ座標系($x = -108,000$ $y = -20,000$)が($X = 2,000$ $Y = 2,000$)となる京都大学構内座標によって表示した。
- 4 遺構の略号は、奈良国立文化財研究所の方式にしたがって、井戸：SE、土坑：SKのように表示し、各調査ごとに通し番号を1から付した。
- 5 遺物には、遺跡の調査名を示すローマ数字と、調査ごとの通し番号を1から付した。この遺物番号は、本文、実測図、写真を通して表示を統一した。
Ⅰ：京都大学北部構内 BF34 区の発掘調査
Ⅱ：京都大学北部構内 BF30 区の発掘調査
(例 Ⅰ 1：京都大学北部構内 BF34 区出土遺物 1 番)
- 6 原則として、遺物の実測図は縮尺1/4、遺物の写真は約1/2に統一した。他の縮尺のもの、それぞれに縮尺を明記した。
- 7 第Ⅰ部の参考文献は、本文中に、〔著者名 発表年〕の形式で表わし、第Ⅰ部の末に一括した。第Ⅱ部については、章末の注に一括して記載した。
- 8 古代・中世土師器の型式分類は、とくにことわりがない場合、『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅱ』（1981年）に従った。
- 9 本文の執筆者名は各章の初めに列記した。また、遺物の撮影はそれぞれ報告者が担当した。
- 10 編集は、千葉豊が担当し、清水芳裕、伊藤淳史、古賀秀策、富井眞、磯谷敦子、中田敬子、柴垣理恵子が協力した。

京都大学構内遺跡調査研究年報 1994年度

目 次

第 I 部 1994年度京都大学構内遺跡発掘調査報告

第 1 章	1994年度京都大学構内遺跡調査の概要	1
1	調査の経過	1
2	調査の成果	1
第 2 章	京都大学北部構内 BF34 区の発掘調査	3
1	調査の概要	3
2	層 位	3
3	遺 構	5
4	出土遺物	8
5	小 結	34
第 3 章	京都大学北部構内 BF30 区の発掘調査	39
1	調査の概要	39
2	縄文時代の遺跡	39
3	弥生時代の遺跡	66
4	古代・中世の遺跡	69
5	出土木材の樹種同定	74
6	昆虫遺体	80
7	小 結	83
参 考 文 献	84
京都大学構内遺跡調査要項	87
報告書抄録	94

第Ⅱ部 京都大学埋蔵文化財研究センター紀要 XII

北白川追分町遺跡出土の縄文土器

——北白川C式の成立を考える——

1 はじめに	95
2 遺物	96
3 北白川C式の祖型と前半期の展開について	106
4 北白川C式成立の背景についての一論	112
5 おわりに	113

図版	巻末
----	----

図 版 目 次

巻首図版 京都大学北部構内 BF34 区溝 SD45 出土の土器・陶器

図版 1 京都大学吉田キャンパスの地区割と調査地点

図版 2 京都大学北部構内 BF34 区

- | | |
|---------------|-------------|
| 1 調査区全景（西から） | 2 近世溝群（北から） |
| 3 道路 SF1（南から） | |

図版 3 京都大学北部構内 BF34 区

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 道路 SF2 断面（北から） | 2 西砂取穴（北から） |
| 3 土坑 SK83（東から） | 4 土坑 SX6・SX8（北から） |
| 5 溝 S D45（北から） | 6 SD45 遺物出土状況（北から） |

図版 4 京都大学北部構内 BF34 区

縄文土器

図版 5 京都大学北部構内 BF34 区

SX8 出土遺物

図版 6 京都大学北部構内 BF34 区

SD45 出土遺物(1)

図版 7 京都大学北部構内 BF34 区

SD45 出土遺物(2)

図版 8 京都大学北部構内 BF34 区

SD45 出土遺物(3)

図版 9 京都大学北部構内 BF34 区

SD45 出土遺物(4)

図版10 京都大学北部構内 BF34 区

SX7 出土遺物, SK83 出土遺物,
東砂取穴出土遺物, 西砂取穴出土遺物

図版11 京都大学北部構内 BF34 区

軒丸瓦, 軒平瓦

図版12 京都大学北部構内 BF30 区

- 1 中世の遺構（東から）
- 2 弥生時代の遺構（東から）

図版13 京都大学北部構内 BF30 区

- 1 暗褐色土上面の地形（東から）
- 2 縄文時代晩期の層位と貯蔵穴 SX4 検出状況（南から）

図版14 京都大学北部構内 BF30 区

- 1 土坑 SK10（北から）
- 2 SX1 遺物出土状況（北から）
- 3 泥炭質土 2 木材出土状況（南から）
- 4 流路 SR2（東から）
- 5 貯蔵穴 SX4 検出状況（北西から）
- 6 貯蔵穴 SX4 断割（東から）

図版15 京都大学北部構内 BF30 区

暗褐色土出土縄文土器

図版16 京都大学北部構内 BF30 区

白色砂礫 1 出土縄文土器(1)

図版17 京都大学北部構内 BF30 区

白色砂礫 1 出土縄文土器(2)

図版18 京都大学北部構内 BF30 区

白色砂礫 1 出土縄文土器(3)

図版19 京都大学北部構内 BF30 区

白色砂礫 1 出土縄文土器(4)

図版20 京都大学北部構内 BF30 区

- 1 灰褐色土 1 出土縄文土器
- 2 白色砂礫 2 出土縄文土器(1)

図版21 京都大学北部構内 BF30 区

白色砂礫 2 出土縄文土器(2)

図版22 京都大学北部構内 BF30 区

- 1 明褐色シルト 1 出土縄文土器
- 2 紫灰色シルト 1・青灰色シルト 1・明褐色シルト 3・紫灰色シルト 2
泥炭質土 3・黄白色粗砂・青灰色粘土出土縄文土器

図版23 京都大学北部構内BF30区

1 石器・石製品

2 石器細部

図版24 京都大学北部構内BF30区

1 SX1出土弥生土器，黒褐色土出土弥生土器

2 SK10出土遺物

図版25 京都大学北部構内BF30区

木材の顕微鏡写真(1)

図版26 京都大学北部構内BF30区

木材の顕微鏡写真(2)

図版27 京都大学北部構内BF30区

木材の顕微鏡写真(3)

図版28 京都大学北部構内BF30区

昆虫遺体(1)

図版29 京都大学北部構内BF30区

昆虫遺体(2)

図版30 北白川追分町遺跡出土の縄文土器

深鉢A類，深鉢B類，深鉢D類

図版31 北白川追分町遺跡出土の縄文土器

深鉢A類

図版32 北白川追分町遺跡出土の縄文土器

深鉢B類，深鉢C類

図版33 北白川追分町遺跡出土の縄文土器

深鉢C類，浅鉢A類，浅鉢B類

挿 図 目 次

北部構内 BF34 区の発掘調査

図1 調査区南壁の層位……………4

図2 土坑 SK83……………6

図3 調査区検出の遺構……………7

図4 縄文土器(1)……………9

図5 縄文土器(2)……………11

図6	石 器	11
図7	SX8 出土遺物	13
図8	SX1・SX6 出土遺物	14
図9	SD45 出土遺物(1)	15
図10	SD45 出土遺物(2)	17
図11	SD45 出土遺物(3)	18
図12	SD45 出土遺物(4)	19
図13	SD45 出土遺物(5)	21
図14	SD45 出土遺物(6)	22
図15	SD45 出土遺物(7)	23
図16	SX7 出土遺物	25
図17	SX3 出土遺物	26
図18	SK83 出土遺物	27
図19	緑釉陶器	29
図20	軒 丸 瓦	31
図21	軒 平 瓦	32
図22	調査区周辺の主な調査地点と 弥生前期の地形	34

北部構内 BF30 区の発掘調査

図23	調査区中央畔南壁の層位	41
図24	暗褐色土上面, 泥炭質土 3 上面の地形	43
図25	貯蔵穴 SX4	44
図26	暗褐色土出土土器	46
図27	白色砂礫 1 出土土器(1)	47
図28	白色砂礫 1 出土土器(2)	49
図29	白色砂礫 1 出土土器(3)	49
図30	白色砂礫 1 出土土器(4)	50
図31	白色砂礫 1 出土土器(5)	51

図32	白色砂礫 1 出土土器(6)	52
図33	白色砂礫 1 出土土器(7)	52
図34	白色砂礫 1 出土土器(8)	53
図35	白色砂礫 1 出土土器(9)	54
図36	淡褐色土 1・ 灰褐色土 1 出土土器	56
図37	灰褐色土 1・白色砂 1・ 白色砂礫 2 出土土器	58
図38	白色砂礫 2 出土土器	59
図39	白色砂礫 2・淡褐色土・ 灰褐色土 2・白色砂礫 3・ 明褐色シルト 1 出土土器	61
図40	明褐色シルト 1・紫灰色シルト 青灰色粘土出土土器	62
図41	紫灰色シルト 1・青灰色シルト 1 明褐色シルト 3・紫灰色シルト 2 泥炭質土 3・紫灰色シルト 3 黄白色粗砂 2 出土土器	62
図42	石 器(1)	64
図43	石 器(2)	65
図44	弥生時代の遺構	67
図45	暗褐色土出土弥生土器	67
図46	SX1・黒褐色土出土弥生土器	68
図47	層 位	69
図48	古代・中世の遺構	70
図49	土坑 SK10	70
図50	SK10 出土遺物	70
図51	SX1 上層・黒褐色土・ 暗茶褐色土出土遺物	72

図52 茶褐色土・淡褐色土出土遺物73	図59 135地点の土器(4) 101
図53 泥炭質土2の木材出土状況76	図60 135地点の土器(5) 102
図54 泥炭質土3の木材出土状況77	図61 135地点の土器(6) 103
	図62 135地点の土器(7) 104
	図63 135地点の土器(8) 105
	図64 135地点の土器(9) 106
	図65 深鉢A1・A2類の祖型と 前半期の資料..... 108
北白川追分町遺跡出土の縄文土器	図66 深鉢B類の祖型と前半期の資料 110
図55 北白川追分町遺跡の主な調査地点95	図67 深鉢C類の祖型と前半期の資料 111
図56 135地点の土器(1)97	図68 後期の土器と土製品..... 114
図57 135地点の土器(2)98	
図58 135地点の土器(3)99	

表 目 次

表1 SD45出土土師器皿・碗・杯の 計測結果.....16	表4 出土木材の樹種同定結果74・75
表2 SD45出土土師器甕の 口径度数分布.....20	表5 樹種別の出土件数.....79
表3 遺構出土の土器・陶磁器の 種類別比率.....30	表6 昆虫遺体の同定結果.....81
	表7 京都大学構内遺跡のおもな調査88

第Ⅰ部 1994年度京都大学構内遺跡発掘調査報告

第1章 1994年度京都大学構内遺跡調査の概要

第2章 京都大学北部構内BF34区の発掘調査

第3章 京都大学北部構内BF30区の発掘調査

第Ⅱ部 京都大学埋蔵文化財研究センター紀要 XII

北白川追分町遺跡出土の縄文土器

富井 眞

1998年3月31日 発行

京都大学構内遺跡調査研究年報
1994年度

編集	京都大学埋蔵文化財研究センター
発行	京都市左京区吉田本町
印刷	有限会社真陽社
製本	京都市下京区油小路仏光寺上ル